

令和3年度ワーケーション・コレクティブインパクト 事業概要

1 イベントの趣旨・目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、日本の社会構造の在り方は大きな転換期を迎えている。特に、東京一極集中の弊害等が顕在化したことで、特に若者を中心に地方回帰への関心が高まるなど、都市部と地方との関係性も再定義化が図られようとしている。

テレワーク等を活用し、リゾート地や温泉地、国立公園等、普段の職場とは異なる場所で地域の魅力に触れながら仕事を行う「ワーケーション」という手段を活用しながら、官民の垣根を越えて地域の抱える課題を議論し、ポストコロナ社会における各分野のニューノーマルモデルを地域から全国へ発信する。

2 主催 ワーケーション自治体協議会

3 共催 一般社団法人日本経済団体連合会
公益社団法人日本観光振興協会
一般社団法人日本テレワーク協会

4 後援 関係省庁（調整中）

5 協力 株式会社パソナ JOBHUB、一般社団法人 dialogue

6 イベントの概要

- (1) 日程 令和3年9月～11月（各地でのイベント日程は別紙1のとおり）
- (2) 場所 全国8道県（別紙1のとおり）
- (3) 参加者 国家公務員、地方自治体職員、企業社員から合計約230名を想定
- (4) 内容

以下内容を盛り込んだワーケーションツアー（2泊3日～3泊4日）を各都道府県で実施

- 各テーマ関連施設の視察
- 各テーマに関する地元事業者や有識者の講義及び意見交換等
- 参加者間でのグループディスカッション及びプレゼンテーション 等

7 必要経費 各都道府県で着地型ツアーを企画し、必要経費を参加費として徴収

8 添付資料

- 別紙1 各都道府県におけるイベント詳細
- 別紙2 ツアー募集に係るオンライン説明会の開催について

以上

令和3年度 ワークーション・コレクション・コンパクト 各都道府県におけるイベント詳細

開催地	開催日時 (予定)	テーマタイトル
北海道	令和3年10月12日(火)～15日(金)	北海道からニューノーマルな働き方と関係人口の創出・拡大を考える ～北海道で「つながる。感じる。生まれる。」～
長野県	令和3年11月17日(水)～20日(土)	温泉ワークショップを通じた、出会い・学び・協働の創造
福井県	令和3年10月6日(水)～8日(金)	地方の持続可能なまちづくり ～2024年春北陸新幹線福井・敦賀開業を見据えて～
三重県	令和3年11月(調整中)	海女と真珠とアートを育む里海のライフスタイル@志摩市(仮)
滋賀県	令和3年11月(調整中)	ニューツーリズム(体験・交流型観光)の推進(仮)
和歌山県	令和3年9月27日(月)～29日(水)	地域から発信するCX(コーポレートトランスフォーメーション)
鳥取県	令和3年10月19日(火)～22日(金)	都市人材と地域のつながりを進化させる
岡山県	令和3年11月16日(火)～19日(金)	JR西日本が展開する観光型MaaS「setowa」とストック(古民家等)を活用した地域づくり

WORKATION COLLECTIVE IMPACT

オンライン説明会（第1回）

日時

令和3年8月26日（木）14:00～15:00

令和3年9月～11月、ワーケーション自治体協議会（WAJ）では、
官民の垣根を越えた地域活性化アイデアソン
「Workation Collective Impact」を全国8カ所で開催します！

イベント参加者募集のために、オンライン説明会を実施します！

【主催】 ワーケーション自治体協議会（WAJ）

【申込み】 以下のURL（zoom）から視聴のお申し込みをお願いいたします。

https://us04web.zoom.us/webinar/register/WN_6ryEBfDOQZuPG1aV-EODDA

【参加費】 無料

【プログラム】

1. Workation Collective Impact 概要説明（10分）
2. 各地域におけるツアー紹介（各10分）
北海道、福井県、和歌山県、鳥取県
3. 質疑応答（10分）



【アイデアソン概要】

裏面及び以下URL（日本観光振興協会ページ）をご確認ください。

<https://www.nihon-kankou.or.jp/home/topics/1626836689/>



長野県、三重県、滋賀県、岡山県のツアー紹介は9月下旬頃の第2回オンライン説明会で紹介予定

<お問い合わせ>

和歌山県企画部企画政策局情報政策課

wvp_info@pref.wakayama.lg.jp

073-441-2406

Workation Collective Impact (官民参加型 地域活性化アイデアソン)

対象者	国家公務員／地方公務員／民間企業社員（それぞれ個人／チーム単位のいずれでも可）
目的	・各地域が抱えるリアルな課題のインプット ・普段の業務で培った知識やスキルを使ったアウトプットのトレーニング ・これからの社会の舵取りを担う世代でのネットワーキング
時期	令和3年9月～11月（11月：ワーケーション月間）のうち会場ごとに設定
場所	北海道、福井県、長野県、三重県、滋賀県、和歌山県、岡山県、鳥取県
主催	ワーケーション自治体協議会
共催	（一社）日本経済団体連合会、（公社）日本観光振興協会、（一社）テレワーク協会
協力	（株）パソナJOBHUB、（一社）dialogue
後援	関係省庁（調整中）
備考	各自治体でのプログラムは参加者からの参加費により運営

全国各地のテーマ

北海道 10月12日（火）～15日（金）	北海道からニューノーマルな働き方と関係人口の創出・拡大を考える ～北海道で「つながる。感じる。生まれる。」～
福井県 10月6日（水）～8日（金）	地方の持続可能なまちづくり ～2024年春北陸新幹線福井・敦賀開業を見据えて～
長野県 11月17日（水）～20日（土）	温泉ワーケーションを通じた、出会い・学び・協働の創造
三重県 11月（調整中）	海女と真珠とアートを育む里海のライフスタイル@志摩市（仮）
滋賀県 11月（調整中）	ニューツーリズム（体験・交流型観光）の推進（仮）
和歌山県 9月27日（月）～29日（水）	地域から発信するCX（コーポレートトランスフォーメーション）
鳥取県 10月19日（火）～22日（金）	都市人材と地域のつながりを進化させる
岡山県 11月16日（火）～19日（金）	JR西日本が展開する観光型MaaS「setowa」とストック（古民家等）を活用した地域づくり